

平成22年度(10月～3月度)事業報告

(1)事業推進状況

1-1 プール衛生管理者講習会事業

平成23年3月度までの受講者数は延べ7,884名、(修了者数7,855名)となった。

講習会を4回開催し、受講者196名(修了者数196名)、詳細は以下の通りである。

	日程／開催地	22年度実績	21年度実績	20年度実績
第109回	平成22年05月／東京	89名	101名	120名
第110回	平成22年06月／大阪	93名	76名	109名
第111回	平成22年09月／東京	65名	59名	68名
第112回	平成22年10月／福岡	49名	43名	36名
第113回	平成22年11月／仙台	46名	45名	-名
第114回	平成23年02月／大阪	68名	80名	64名
第115回	平成23年03月／東京	33名	58名	88名
当期計	4回開催	196名	226名	188名
年間合計	7回開催	443名	462名	485名

※ 第115回は大震災後の交通障害により35名の受講者が5月度に振替受講をした

※ 網かけ部分は前期(4月～9月)の実績、年間の集計用として掲載した

1-2 プール施設管理士講習会事業

平成23年3月度までの受講者数は延べ1,239名、(修了者数1,239名)となった。

講習会を3回開催し、受講者は160名(修了者数160名)、詳細は以下の通りである。

	日程／開催地	22年度実績	21年度実績	20年度実績
第16回	平成22年05月／大阪	38名	49名	68名
第17回	平成22年06月／東京	81名	100名	108名
第18回	平成22年10月／大阪	40名	34名	33名
第19回	平成23年02月／東京	62名	89名	64名
第20回	平成23年03月／福岡	58名	-名	42名
当期計	3回開催	160名	123名	139名
年間合計	5回開催	279名	272名	315名

※ 網かけ部分は前期(4月～9月)の実績、年間の集計用として掲載した

1-3 調査事業

「公共・学校プールの衛生・安全に関する実態調査」を行った。全国の自治体教育委員会、約1,800カ所の社会教育・学校教育それぞれにアンケート調査を行い、結果をレポートにまとめ、本協会の正会員に平成23年6月に報告書を配布した。資料についてはだれもが無償で利用することが可能である。

1-4 広報活動

- ・ 協会案内ホームページの改訂
協会及び事業の紹介をより見やすくした。また、資料も豊富になり、誰もが利用できる。
- ・ 「プール衛生管理者講習会」「プール施設管理士講習会」の案内
広告掲載 「月刊体育施設」 1回/年(2月号)
案内D/Mの発送 平成23年2月 約8,500通(全国)
- ・ 協会案内パンフレットの作成・配布 平成23年2月 約8,500冊(全国)
主な配布先：厚生労働省・東京都・保健所・講習会受講者、等に配布し、協会事業のPRに活用している。

1-5 プール関連機器認定事業

- ・ 平成23年3月31日現在の認定実績 18社147機種 <資料参照>

1-6 プール運営団体認定事業

- ・ 平成23年3月31日現在の認定実績 4社 <資料参照>
- ・ プール運営団体認定委員会を1回開催し、プール運営認定団体の実地調査を行った。

1-7 情報提供・コンサルティング事業

- ・ 協会H/Pのアクセス数平成22年度10月～3月 2,877件
- ・ 協会への質問相談件数平成22年度10月～3月 28件

1-8 委員会活動

- ・ 企画・コンプライアンス委員会を2回開催し、協会の事業の年間計画を策定し、理事会に提出した。
- ・ プール運営団体認定委員会を1回開催し、認定1団体の施設の実地調査を行った。
- ・ 企画運営委員会広報部会を1回開催し、協会のホームページの検討をした。

(2)管理業務

2-1 平成22年10月1日、公益社団法人の設立登記を行った。

2-2 理事会を2回開催し、協会の平成23年度事業の年間計画を策定し、「特定資産取得資金(事務所移転資金)」の積立、および「特定費用準備資金(ハンドブック改訂資金)」の積み立てを決議した。

2-3 長島弘典理事が代表理事(理事長)に就任した。野崎貞彦理事は会長に就任した。